

カリキュラム

コースコード：26-203

タイトル	経営キャラバンプログラム「強みを活かした新事業展開」			
サブタイトル	経営者が押さえるべき 自社の「強み」を基軸にする新事業の展開　～なぜ浅野燃糸は新事業を生み出したのか！～			
研修のねらい	環境変化が激しく既存事業の延長だけでは事業の成長が困難な中、経営者には自社の経営資源や強みを再定義し、新たな価値へと転換していく視点が求められています。 本研修では、自社の「強み」を基軸にした新事業を展開するための考え方と進め方を学ぶとともに、実際の企業事例や現地講義・視察を通じて成功の背景にある意思決定や戦略の組み立てを理解し、自社経営に応用する実践的な視点を身につけます。			
研修の特徴	・自社の「強み」を基軸にした新たな事業へ展開するための実践的な視点と考え方を身につけます。 ・飛躍的成長を遂げている企業を事例に、現地講義や視察を通じて新事業創出に至るプロセスを体感的に学びます。 ・事例企業経営者との質疑応答やグループディスカッションを通じて対話と内省を深め、自社の成長発展に繋げるヒントを探ります。			
対象者	経営者・経営幹部　等	定員	20　名	
		研修期間/時間数	2026年10月15日（木）～16日（金）	
			2　日	8　時間
		会場	1日目：名古屋センタービル　5階　会議室 2日目：浅野燃糸株式会社（岐阜県安八町）	
		受講料	44,000円	
科目構成				
日付	時間	科目	内容	講師
10/15 （木）	13時20分～13時30分	開講式・オリエンテーション		
	13時30分～17時00分	強みを活かした新事業展開とその組織	変化が激しく先行きが見通しにくいVUCA時代において、自社の「強み」を基軸とした新事業の展開など、自社の強みを活かす組織について、講義とグループディスカッションを通じて学びます。 ・環境変化と中小企業経営への影響の整理 ・自社の競争優位の源泉の整理（経営者視点での強みの棚卸し） ・強みを“事業”へ転換するための条件の理解 ・浅野燃糸の見方（現地講義・視察に向けた着眼点の整理） ・自社における新事業の方向性の仮説整理	愛知工業大学　経営学部 教授　吉成　亮
	17時30分～19時30分	交流会		
10/16 （金）	9時00分～9時50分	バス移動（名古屋センタービル⇒浅野燃糸株式会社）		
	9時50分～10時00分	オリエンテーション		
	10時00分～12時00分	事例企業における 現地講義・視察	【事例企業】浅野燃糸株式会社（岐阜県安八郡安八町） 安価な海外製品の流入により廃業寸前に追い込まれた同社が、どのような経営判断と行動で再生への道を切り拓いたのかを、浅野雅己社長による現地講義と現場視察を通じて学び、自社経営に応用する視点を養います。	浅野燃糸株式会社 代表取締役社長　浅野雅己
	12時00分～13時00分	昼食、ショップ見学		
	13時00分～15時30分	質疑応答・ディスカッション	午前中の講義および現場視察を踏まえ、浅野雅己社長への質疑応答を通じて、経営者としての意思決定のあり方を学びます。また、得られた気づきをもとにグループディスカッションを行い、自社への応用の方向性を整理・共有します。	愛知工業大学　経営学部 教授　吉成　亮
	15時30分～15時40分	閉講式		
	15時45分～16時30分	移動（浅野燃糸株式会社⇒名古屋センタービル）・解散		
講師氏名		略歴		
愛知工業大学　経営学部 教授 吉成　亮（よしなり　あきら）		横浜国立大学大学院修了後、横浜市立大学でJCなどとともに横浜市の産学官連携に携わる。2008年より愛知工業大学経営情報科学部・准教授に着任し、現在、経営学部・教授（博士（経営情報科学））。ビジネスコンテストを通じて大学生の起業家教育に携わる一方、ものづくりの本場である東海地域に根ざした次世代経営者の育成に従事。また自ら商店街や過疎地域などの活性化にも参画している。中小企業大学校瀬戸校の経営管理者養成コースのゼミを担当。日本経営診断学会副会長。		
浅野燃糸株式会社 代表取締役社長 浅野　雅己（あさの　まさみ）		1960年岐阜県安八町出身。福島大学教育学部卒。4年間の教職を経て浅野燃糸に入社、1995年代表取締役に就任。2000年代に入り外国製品のあおりを受け廃業寸前に追い込まれる中、オリジナル燃糸の開発による生き残りを決意。試行錯誤の末生み出した開発糸を用いたタオルが累計出荷枚数1,900万枚を超えるまでになる。2013年　第5回ものづくり日本大賞「経済産業大臣賞」、2020年11月 Forbes JAPAN CAREER企業エピソードコンテスト最優秀賞など受賞。岐阜、東京、福島の3拠点から浅野燃糸を世界に発信すべく活動中。		